

呼吸器内科学総論 【Respirology I】

担当責任者 教授（呼吸器内科学） 矢寺 和博

ねらい

呼吸器系は常に外界と接し、環境や職業、生活習慣の影響を受けやすい臓器である。

1. 呼吸器系の解剖と生理、防御機能を正しく理解し、疾病の発生機序を学ぶ。
2. 呼吸器疾患の特徴と病態を理解し、診断法を身につける。
3. 呼吸器疾患の特徴に応じた治療と予防の体系を習得する。
4. 呼吸不全の原因と病態を理解し、呼吸管理について学ぶ。

学修目標

1. 基本的な診察法が実施できる。(IV-1, IV-2, IV-3, VI-1, VI-2)
2. 主要な呼吸器疾患の病因、病態、生理、鑑別すべき疾患を挙げることができる。(II-1, II-5, II-6, II-7)
3. 主要な検査法の原理、方法、適応を理解し、所見の解釈ができる。(II-1, II-5, II-6)
4. 主要な呼吸器疾患の予防と治療法の基本について説明できる。(II-6, III-1)

事前事後学習の方法

1. シラバスに記載されている授業項目について、下記の教科書、参考書などで事前に予習しておくこと。
2. 配布された講義資料を熟読して講義内容の復習をすること。

成績評価方法・基準

1. 理解度チェックのための小テスト・復習テスト(約8割)、受講態度・参加状況(約2割)の結果を基に総合的に判断する。
2. 100点満点換算で、A、B、C、D、Fの5段階評価とする。

○教科書

矢崎義男、他編 「内科学」 第12版 2022年 朝倉書店
南学正臣、他編 「内科学書」 第9版 2019年 中山書店

○参考書

河野茂、他編 レジデントのための呼吸器診療マニュアル 第2版 2014年 医学書院

年 月 日	曜 日	時 限	授 業 項 目 (内 容)	コアカリ項目				担 当 者
				第1層	第2層	第3層	第4層	
R7.10.6	月	1・2	呼吸器の解剖と防御機能	PS CS CS	02 02 02	07 02 03	01,03 01 01	矢寺 和博
10.27	月	1・2	呼吸生理・呼吸機能検査・閉塞性・拘束性肺疾患	PS CS	02 02	07 03	03 01	田原 正浩
10.27	月	5・6	急性呼吸不全	PS	02	07	05	船田 碧
11.10	月	1・2	診断学(1) 症候学・身体所見・臨床検査法	PS	02	07	02	赤田 憲太郎
11.17	月	1	小テスト					赤田 憲太郎
11.17	月	2	呼吸器感染症(1) 新型コロナウイルス等感染対応	PS	02	07	05	赤田 憲太郎
12.1	月	1・2	肺と環境(喫煙・職業性肺疾患)	PS	02	07	05	根本 一樹
12.8	月	1・2	呼吸器疾患の臨床診断学・臨床推論	PS CS	02 02	07 02	05 01-04	矢寺 和博
12.12	金	7・8	呼吸器感染症(2)	PS	02	07	05	宮崎 泰可(学外)
12.15	月	1・2	呼吸器感染症(3)	PS	02	07	05	根本 一樹
12.15	月	3・4	診断学(2) X線検査法・内視鏡検査法	PS	02	03	01,06, 07	迎 寛(学外)
12.22	月	3	呼吸器感染症(4)	PS	02	07	05	先成 このみ
12.22	月	4	復習テスト					先成 このみ